

分野	授業科目	単位(時間)	進 度	担 当
専門分野	成人看護学援助論Ⅲ	2 (45)	2年前期	伊方洋美・田中紀美子 実務経験あり
科目目的	健康危機状況にある成人・手術を受ける成人の看護及び感染症の看護が理解できる。			
科目目標	1. さまざまな健康危機状況と看護の特徴について理解できる。 2. 手術療法を受ける成人の健康危機状態と看護について理解できる。 3. 感染症看護について理解できる。 4. 周手術期にある成人の看護過程が理解できる。			
単 元 名	教 育 内 容	時間	教育方法	担当者
1. 健康の危機状態にある対象の特徴および回復を促す看護	1) 生命の危機状態	2	講義	伊方
	2) 急激な健康の破綻をきたした人の特徴 (1) 生体反応・心理的反応・ニーズ 3) 急激な健康破綻をきたした人の看護 (1) 危機にある対象への支援・合併症の予防 (2) 回復を促進する看護 4) 集中治療を必要とする対象の看護 (1) 救急医療における救急看護 (2) 集中治療を受ける対象および家族への援助 (3) 人工呼吸器を装着する対象の看護	4	講義	田中
2. 周手術期の看護	1) 手術を受ける対象の状況 2) チーム医療と看護師の役割 3) インフォームドコンセント 4) 手術前の対象の看護 (1) 手術前のオリエンテーション (2) 全身状態・心理面を整える (3) 手術前日・手術当日の準備	4	講義	伊方
	5) 手術中の対象の看護 (1) 手術中の看護の要点 (2) 手術室における看護の展開	4	講義	田中
	6) 手術後の対象の看護 (1) 手術直後の管理 (2) 術後合併症予防と発症時の対応 (3) 創傷治癒の看護 (4) 自己管理に向けた援助 7) 内視鏡下手術を受ける対象の看護	10	講義	伊方
2		2	講義	伊方
3. 感染症の看護	1) 看護をとりまく感染症の問題 2) 症状に対する看護 3) 検査・治療における看護 4) 疾患をもつ対象の看護	4	講義	田中

4. 周手術期にある対象の看護過程	1) 周手術期にある対象の看護過程の実際 大腸切除術(手術後の看護過程)の事例提示・演習 (1) 情報収集 (2) アセスメント (3) 看護診断	14	演習 GW	伊方
5. まとめと試験		1		伊方
テキスト/その他の教材	系統看護学講座 「成人看護学総論」「臨床看護総論」「臨床外科看護総論」 「消化器」「アレルギー・膠原病・感染症」(医学書院) 「ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断」(NOUVELLE HIROKAWA) 「看護過程展開ガイド(照林社)」「看護診断ハンドブック」(医学書院) 「高齢者と成人の周手術期看護 術中/術後の生体反応と急性期看護」(医歯薬出版)			
評価方法	筆記試験(伊方40点・田中40点)とレポート(20点)などから総合的に評価する。			